

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	静岡県裾野市市長戦略部戦略推進課
②事業名	道の駅整備事業
③本事業の現在の検討 ステージ	1.事業発案 <u>2.事業化検討</u> 3.事業者選定 4.その他（ ） ○本市において道の駅を整備する方針は決定している。令和6～7年度に基本計画を策定する予定であり、具体的な導入機能、施設規模、施設配置、整備手法、管理運営手法を決めていく方針。基本計画に反映できるような民間事業者からのアイデアや条件、提案を希望するもの。
④サウンディングの目的	○本市は、静岡県の東部に位置し、東に箱根外輪山、西に愛鷹連山と豊かな自然に囲まれており、気候は温暖で、東京からのアクセスも100km圏内と交通の便も良く、豊かな自然と産業が調和したまちである。雄大な富士山の眺望が一番の自慢で、稜線が美しく優雅で、気品に満ちた四季折々の富士山の自然環境を生かした観光やレジャーが盛んである。しかし、裾野市の人口は、2010年をピークに一律減少傾向が続いており、人口減少・少子高齢化の進行を見据えた地域活力の維持向上に取り組んでいく必要がある。そこで、2023年3月に「市長戦略」を策定し、「人と企業に選ばれるまち」を実現するための「関係人口増加に向けた地域の魅力向上」を具現化する施策として「道の駅の整備」を掲げた。「賑わいの場の創出」、「道路休憩の場の創出」、「富士山と富士山の恵みをPRする場の創出」を整備目的として、道の駅に様々な機能を導入することで“ヒト・モノ・コト”の好循環を生み出し、裾野市の多様な課題に対して、解決の一助となる道の駅の整備を目指している。 ○本市には、東名高速道路・新東名高速道路・国道246号、国道469号の主要幹線道路が東西南北に通っており、東京方面、名古屋方面のどちらからでもアクセスしやすい場所である。 ○整備コンセプトは、「ヒト・モノ・コトがつながるクロスステージふじみ四季彩の郷」とし、裾野市に立ち寄りくつろぎ思い思いの時間を過ごせる空間、裾野市ならではの自然の恵みを体感する場所、裾野市の今と未来の暮らしを支える拠点としての道の駅整

	9.その他（ ）
⑤事業内容	○道の駅整備事業（新設） 人口減少・少子高齢化に伴う地域活力の維持向上に取り組むため「賑わいの場の創出」、「道路休憩の場の創出」、「富士山と富士山の恵みをPR する場の創出」を整備目的として、“ヒト・モノ・コト”の好循環を生み出し、本市の多様な課題に対して、解決の一助となる道の駅の新設整備を目指している。
⑥現状及び課題	○本市には、新東名高速や東名高速道路、国道 246 号、国道 469 号の主要幹線道路が通っているが、道路利用者が休憩する施設が沿道になく（道の駅ふじおやままで直線距離で約 20km、道の駅ゲートウェイ函南まで直線距離で約 10km、道の駅富士まで直線距離で 25km）、富士山や近隣の箱根・伊豆といった観光地に囲まれているが、市内へ人流を取り込めていない。主要幹線道路沿いに道の駅を整備することにより、道路利用者や観光客といった関係人口の取り込みを考えている。 ○本市にはJR御殿場線の2駅が存在するが、それぞれの駅周辺の市街地エリア間や、市北部の観光施設エリアと市街地エリアとのヒト・モノ・コトの動線がうまく働いていないため、それらのエリアを繋ぐ結節点として道の駅を整備し、地域振興の要としたい。
⑦前提条件	○想定利用者：道路利用者・観光客・市民・近隣市町民
⑧事業スケジュール（予定）	○令和6年7月に基本構想を策定済。基本方針とコンセプトの設定、導入機能と施設を検討。整備手法、管理運営手法の洗い出し。 ○令和6～7年度に基本計画策定予定（R6.9.30 現在、基本構想策定業務委託プロポーザル実施中）。利用者ニーズ調査、需要予測、導入機能、施設規模、候補地、施設配置を決定し概算事業費の試算、おおまかな事業スケジュール、整備効果の検証を行う予定。 基本計画策定後、整備地・導入機能・施設規模が決定した段階で官民連携導入可能性調査を実施する予定。 ○令和8年度～ 事業者選定予定。 ○令和10年度～ 整備開始予定。 ○令和11～12年度 開駅予定。
（2）対象地	
①所在地（交通情報含む）	候補地① 国道 469 号沿い（大野路交差点周辺、東名高速道路裾野 IC から車で 10 分） 候補地② 国道 246 号沿い（御宿北交差点から御宿上谷交差点

	の間、東名高速道路裾野 IC から車で5～10 分)
②敷地面積	候補地① 約 42,000 m ² 候補地② 約 23,000～約 40,000 m ²
③土地利用上の制約	候補地① 市街化調整区域 候補地② 市街化調整区域
④所有者	民地（基本計画策定の際に用地選定を進め、令和8年度以降の事業者選定と並行して用地買収を予定）
⑤周辺施設等	候補地① 東名高速道路裾野 IC から車で 10 分 直線距離約5km に富士サファリパーク 直線距離約8km に富士山こどもの国 直線距離約8km にぐりんぱ 直線距離約9km にスノーパークイエティ 直線距離約2km に須山支所、市立須山小・中学校 直線距離約1 km に富士裾野工業団地・新富士裾野工業団地 陸上自衛隊東富士演習場が隣接 近隣に大型商業施設なし 候補地② 中心地点から 東名高速道路裾野 IC から車で5～10 分 直線距離約 1km に JR 御殿場線岩波駅 直線距離約 3km に JR 御殿場線裾野駅 直線距離約 3km に裾野市役所 直線距離約 1km に裾野市福祉保健会館 直線距離約 1km に富士山南東消防本部裾野消防署 直線距離約 1km に裾野市民文化センター 直線距離約 1km に裾野市生涯学習センター 近隣に大型商業施設なし
⑥対象地周辺の環境	○静岡県東部に位置し、東京から 100km 圏内であり車で 1 時間程度。 ○総人口 48,764 人（令和6年9月1日現在） 〔令和2年国勢調査〕 ○総人口 50,911 人 ○昼夜間人口比率 102.4% ○夜間人口 50,911 人、昼間人口 52,141 人 ○15 歳未満人口 6,853 人

	○15 歳以上 64 歳以下人口 30,028 人 ○65 歳以上人口 13,667 人（うち 75 歳以上 6,641 人） ○労働力人口（男性）15,632 人（女性）10,848 人 〔令和 4 年度静岡県観光交流の動向〕 ○観光交流客数 1,419 千人（宿泊客数 102 千人、観光レクリエーション客数 1,317 千人） 〔静岡県くらし・環境部衛生課調べ「旅館・ホテル、簡易宿所施設数及び客室数（令和 5 年 3 月 31 日現在）」 ○旅館・ホテル・簡易宿所 施設数 27 件、客室数 788 室
⑦その他	—

■ 添付資料

- ① 裾野市道の駅_基本構想
- ② 裾野市道の駅_基本構想（案）に対するパブリックコメント結果
- ③ 裾野市道の駅_位置図